

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

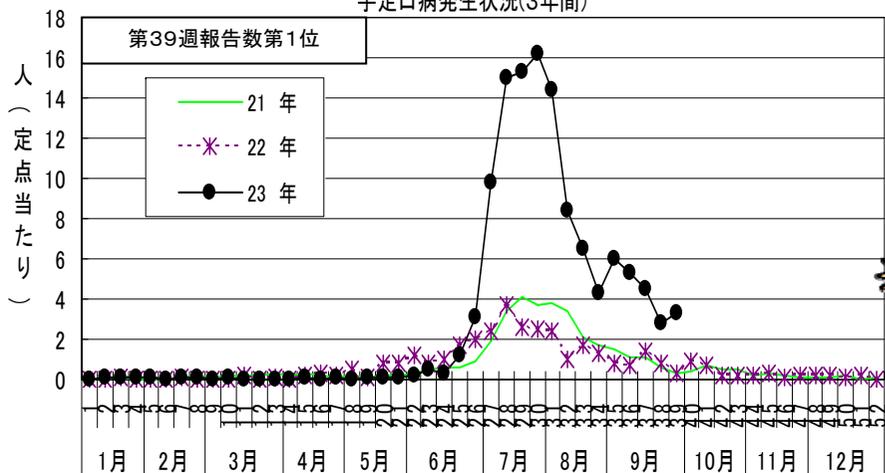
平成23年9月26日（月）～10月2日（日）〔平成23年第39週〕の感染症発生状況

第39週で定点報告数の多かった疾病は、1)手足口病 2)感染性胃腸炎 3)ヘルパンギーナでした。

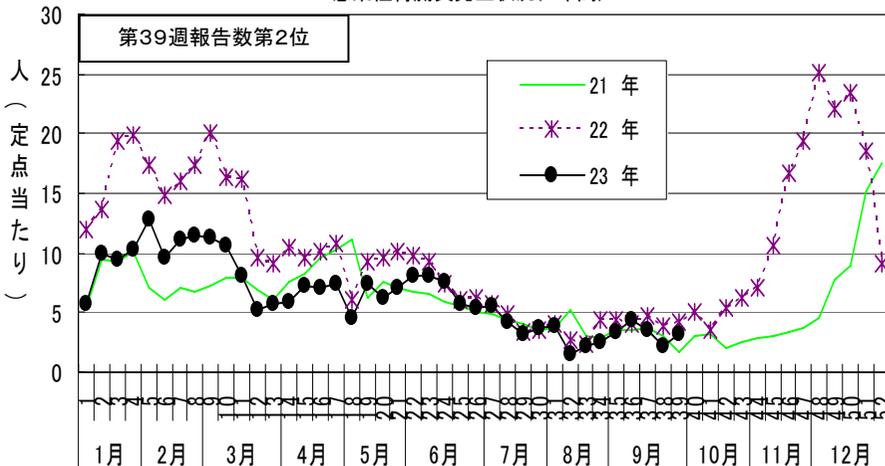
手足口病は定点当たり3.27人と前週（2.82）より患者報告数は増加し、過去5年平均の同時期と比較すると、今年は4倍以上の報告数となっていますので、引き続き予防対策の徹底が重要です。感染性胃腸炎は定点当たり3.24人と前週（2.12）より患者報告数は増加しています。例年の傾向から、今後患者報告数の増加が推測されますので、これからの発生動向に注意が必要です。

デング熱の発生届が1件（推定感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染、推定感染地域：フィリピン）ありました。

手足口病発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



高齢者インフルエンザ予防接種事業が始まりました！！

おしらせ

※接種を受ける法律上の義務はありません

高齢者インフルエンザ予防接種事業の対象者（次の3つを全て満たす方）

- 川崎市内にお住まいの方
- 接種日に満65歳以上の方又は満60～64歳で次の※に該当する方
- ※障害等級1級程度の障害（心臓病、腎臓病、呼吸器の機能障害又はHIVによる免疫機能障害）
- 接種を受けようとする本人が接種を希望していること

実施期間と回数

平成23年10月1日から12月31日の間に1回

自己負担金

1,500円（接種を受けた医療機関にお支払い下さい）
ただし、次の①～③のいずれかに該当する方は接種費用が無料になりますので、接種を受ける前にお問い合わせ下さい。

- ①生活保護世帯に属する方
- ②市・県民税非課税世帯（世帯全員が非課税）に属する方
- ③中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づく支援給付を受けている方

接種を受けられる場所

川崎市予防接種個別協力医療機関（市内約600施設）
※保健福祉センター（保健所）では受けられません。

平成21～22年度は、全市民を対象とした「新型インフルエンザ予防接種事業」を実施してきましたが、今年度は「高齢者インフルエンザ予防接種事業」のみの実施となりますので、**高齢者インフルエンザ予防接種事業の対象者以外の方については、助成制度はなく、全額自己負担での任意接種となります。**

予防接種に関するお問い合わせは、お住まいの区の区役所地域保健福祉課まで御連絡ください

川崎区役所地域保健福祉課	044-201-3204	宮前区役所地域保健福祉課	044-856-3254
幸区役所地域保健福祉課	044-556-6648	多摩区役所地域保健福祉課	044-935-3301
中原区役所地域保健福祉課	044-744-3261	麻生区役所地域保健福祉課	044-965-5157
高津区役所地域保健福祉課	044-861-3313	健康福祉局健康安全室予防接種担当	044-200-2440

発行 川崎市健康福祉局健康安全室・衛生研究所・各区保健福祉センター（保健所）
（問い合わせ先） 044-200-2412